



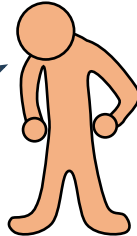
8月9日 東地申第2号

提出!

「2023年度営業関係施策(その1)」についての申し入れ【新橋^{営業統括}センター(浜松町駅)】

新橋営業統括センター・浜松町駅では、出札窓口の閉鎖が示されています。

なるべくお客さまをお待たせしないよう
努力してきたのに、窓口閉鎖とは…。



まだ窓口を減らすの？
今度はどこに行かされるの？



社員の努力を蔑ろにする施策!

お客さまから不満・不安の声!

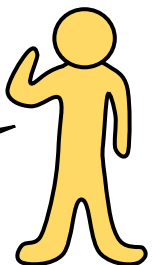
新型コロナウイルスが5類となり、多くのインバウンドのお客さまが来日！
しかし、そのお客さまに対応するはずの JR EAST Travel Service Center は…



休止中が続くだけでなく、
屋号そのままで物産展が開催されている!

営業再開を求めるも…

駅ではわからない。会社が違う。



周辺では「WATERS takeshiba」の開業に加え、
浜松町駅西口開発計画や芝浦プロジェクトなど、大型再開発プロジェクトが進行！

- 今後浜松町駅の重要性は高くなることは間違いない！
- 利用者が増加していくなかで駅の体制を縮小することに疑問を抱かざるを得ない！

労使で認識を合わせるとともに、現場社員が納得して施策を進めることが重要だ!

<申し入れ内容>

1. 浜松町駅において、出札窓口を閉鎖出来る根拠を具体的に示すこと。
2. これまで実施した窓口閉鎖の販売対策を基に、浜松町駅における今後の販売対策を強化すること。
また、現場で実施するお客さま案内の内容について具体的に示すこと。
3. インバウンドのお客さまのご利用が増加していることから、早急に『JR EAST Travel Service Center』を再開し、よりスムーズで的確なご案内体制を構築すること。
4. 浜松町駅出札窓口が閉鎖することによりお客さまの増加が見込まれることから、新橋駅において新型コロナウイルス感染対策のため実施している土休日2窓体制を、本来の3窓体制に戻すこと。また、「2020年度営業関係施策(その3)出札体制の見直し」を実施以降のトレース結果を具体的に示すこと。

お客さま・地域に愛される駅をつくりだすために、地本は現場とともに団体交渉に臨みます!